

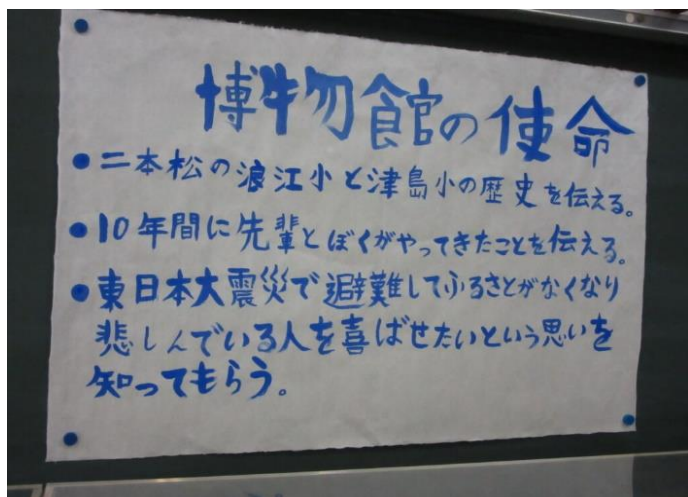
「10年間ふるさとなみえ博物館展 in 多摩市」を開催

原発事故の後、浪江、津島の両小学校は避難先の二本松市で再開しました。その中で「浪江を忘れないように」と、ふるさとの文化や伝統を学ぶ郷土学習「ふるさとなみえ科」が創設されました。

浪江町を離れても、避難先で町の人たちと交流したり、地域を学ぶ機会が設けられたのです。

その10年間の、学びの様子や成果物などを展示した今回の博物館。浪江小学校と津島小学校はすでに休校していますが、津島小学校最後の卒業生である須藤嘉人（すどうよしと）君（現中学3年生）が館長を務め、先輩たちの学んだ足跡や成果物をまとめ上げました。浪江がぎっしり詰まった博物館を多摩市で再現します。

ぜひご覧ください!!



▲津島小学校最後の卒業生である須藤嘉人君が館長を務めた ▲「なみえっ子みこし」と須藤嘉人君

感謝や元気を届けたいとお祭りを企画する中で「おみこしをつくろう!」というアイデアが生まれ完成した“なみえっ子みこし”も展示。子ども達が色塗りをしたそうです。多摩市の児童が浪江小・津島小を訪問した際にみこしを担ぎました



▲多摩第一小学校で津島小学校の須藤嘉人君と交流



▲なみえっ子かるた

☆日時: 4月3日(水)~4月7日(日) 午前11時~午後5時(7日は午後3時まで) **入場無料**

☆場所: 関戸公民館ギャラリー(ヴィータコミュニーネ 7F 京王線聖蹟桜ヶ丘駅西口より徒歩3分)

主催: 桜ヶ丘商店会連合会(第43回せいせき桜まつり実行委員会) 共催: 関戸・一ノ宮コミュニティセンター

後援: 多摩市・多摩市教育委員会・多摩商工会議所・多摩市社会福祉協議会・多摩青年会議所

お問合せ先: 桜ヶ丘商店会連合会 電話042-373-5869 / 070-6518-7061タイラ